りそなグループ RESONA

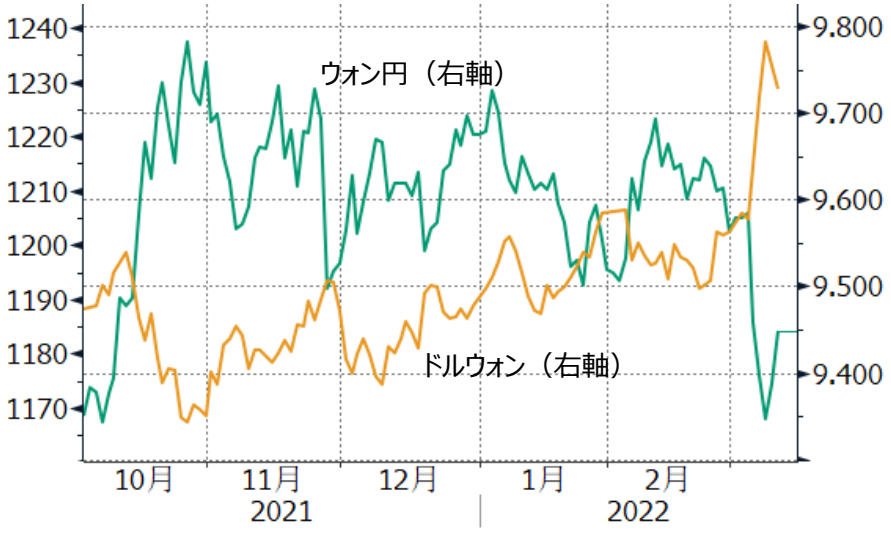
りそな Asia時事フラッシュ
韓国大統領選とウォン相場

2022/3/10

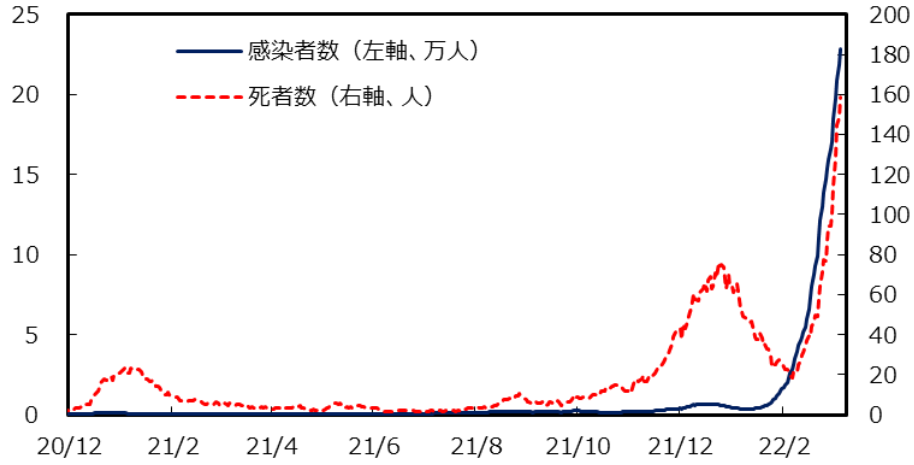
りそなHD 市場企画部
担当：村上

- 3/9に実施された韓国大統領選は野党「国民の力」の尹錫悦（ユンソクヨル）氏が接戦を制した。
- 今回の選挙では与党「共に民主党」の李在明候補との一騎打ちの様相となったが、両者スキャンダルを抱える中でネガティブキャンペーンに注目が当たるような展開となり、経済対策等の議論は深まらず。ウォン相場も大統領選前にかけて大きく下落している（図表１）が、ウクライナ情勢によるリスク回避的な動き、原油高の悪影響懸念などの要因が大きく、大統領選結果による相場影響は限定的だろう。
- こうした状況の中で、韓国経済の課題は山積している。新型コロナの新規感染者数は足元で30万人を突破する日もあり過去最高水準（図表２）。韓国経済は好調な半導体輸出等に支えられるが、コロナ影響も残り個人消費が弱い状況（図表３）。先行きウクライナ情勢次第では半導体原材料の供給不足も懸念される。また、インフレ率が3%を超える中で、足元の原油価格上昇は一層のインフレと経済下押しが懸念される。
- 先述のとおり、大統領候補のスキャンダルが注目される中で両者とも支持率より不支持率が高い状況にあった（図表４）。また「国民の力」の議会勢力は約1/3程度と大きくなく、尹氏の党内基盤も盤石とはいえない。政治的影響力をどこまで発揮できるか難しい局面となるだろう。
- ウォン相場を考えるうえで、金融政策面ではインフレ、不動産価格高騰への懸念から年内1,2回の利上げの可能性を行う可能性はあるが、政策金利を昨年来0.75%引き上げた中で、景気懸念も燻る中では徐々に利上げ余地も限定的となろう。景気支援の観点からは財政面のアプローチも重要となり、新政権による政策動向が今後のウォン相場を見極めるうえでもポイントとなるだろう。

◆図表１　KRW相場推移（2021/10～）



◆図表２　韓国・新規感染者数／死者数（7日平均）



出所：Bloomberg、各種報道等

◎注意事項
お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。
当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願いいたします。

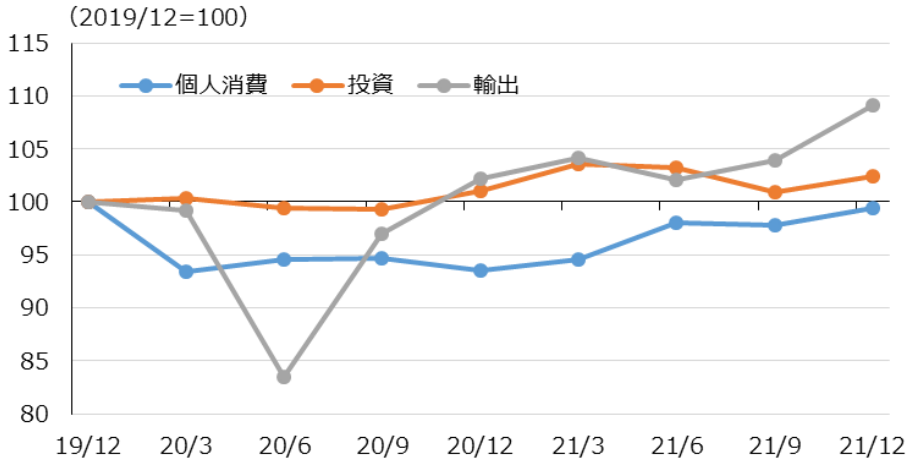
りそなグループ

りそな Asia時事フラッシュ
韓国大統領選とウォン相場

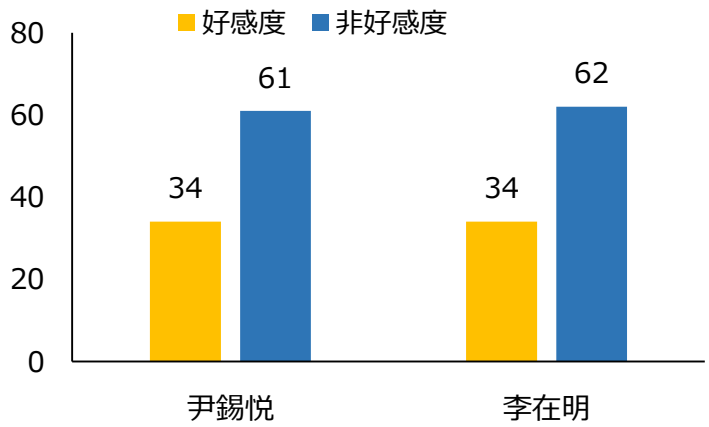
2022/3/10

りそなHD 市場企画部
担当：村上

◆図表３ 実質GDP構成項目の推移

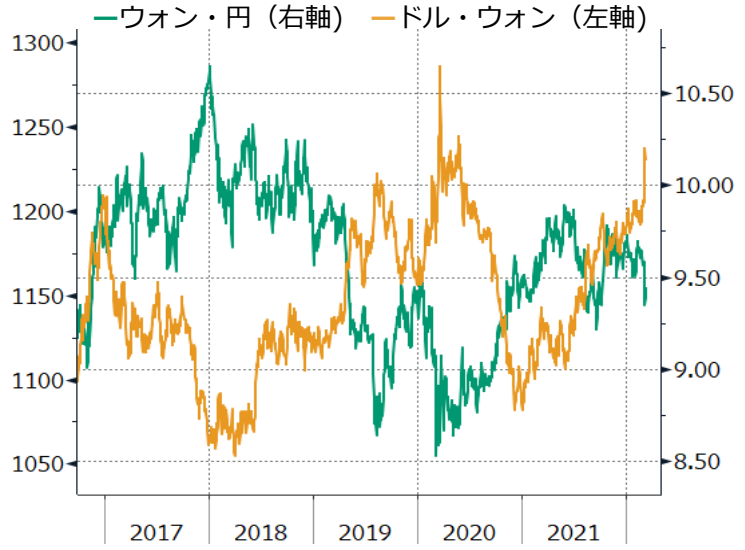


◆図表４ 大統領候補世論調査 ※韓国ギャラップ調査（2/8-2/10）



◆年間為替見通し

		2022年			
		3月	4～6月	7～9月	10～12月
ドル円	レンジ	112～118	110～120	112～120	108～118
	期末値	114	116	118	114
ドル ウォン	レンジ	1,190~1,240	1,180~1,240	1,200~1,250	1,180~1,230
	期末値	1,215	1,200	1,220	1,200
ウォン 円	レンジ	9.40～9.80	9.40～9.90	9.40～9.90	9.30～9.80
	期末値	9.50	9.70	9.70	9.50



出所：Bloomberg、各種報道等、りそなHD

◎注意事項
当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願いいたします。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。